

# リネゾリド感受性 サーベイランス結果報告

〔MRSA菌株収集期間〕

第1回：2016年6月1日～2017年5月31日

第2回：2017年6月1日～2018年5月31日

第3回：2018年6月1日～2019年5月31日

〔VRE菌株収集期間〕

2013年5月1日～2019年5月31日

薬剤耐性菌の抑制には抗菌薬の適正使用が必須であります。MRSAあるいはVRE感染症の基本的な治療薬の一つであるリネゾリドが、適切に用いられているかをモニタリングする目的で、厚生労働省の指導の下、学会と製薬企業が共同で2016年から続けている感受性サーベイランスは、新たな耐性菌出現の監視と早期の対策に有益なものと考えられ、その成績を報告いたします。

日本感染症学会 / 日本化学療法学会 / 日本臨床微生物学会合同リネゾリド適正使用推進委員会

委員長 二木 芳人

なお、本調査はリネゾリド製剤の製造販売承認を有する以下の会社により共同で実施した調査である。  
ファイザー株式会社、沢井製薬株式会社、日医工株式会社<第2回以降>、ネオクリティケア製薬株式会社<第2回以降>、光製薬株式会社、Meiji Seika ファルマ株式会社

# 調査結果の概要

## 1. MRSA感受性測定試験

### 〔菌株収集期間〕

第1回 2016年 6月 1日 ~ 2017年 5月 31日

第2回 2017年 6月 1日 ~ 2018年 5月 31日

第3回 2018年 6月 1日 ~ 2019年 5月 31日

### 〔調査内容〕

菌株収集期間に全国の医療機関より収集された臨床検体血液培養分離株を用い、リネゾリドに対するメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の感受性を測定し、耐性化傾向の有無を調査した。  
また、各種抗菌薬に対するMRSAの感受性を測定した。

### 〔調査結果〕

- ① 当該調査期間において、リネゾリドに対するMRSAの感受性の低下及び耐性化傾向は認められなかった。（表1、表2、図1）

表1 MIC range 及びMIC

単位：μg/mL

菌名	実施回	菌株数	MIC range	MIC <sub>50</sub>	MIC <sub>90</sub>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 Methicillin Resistant <i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	第1回	100	0.5 - 2	1	2
	第2回	100	0.25 - 2	1	1
	第3回	100	≤ 0.06 - 1	1	1

表2 MIC分布

単位：株数

菌名	実施回	MIC (μg/mL)								合計
		≤ 0.06	0.125	0.25	0.5	1	2	4	8	
MRSA	第1回				13	74	13			100
	第2回			1	11	82	6			100
	第3回	1			35	64				100

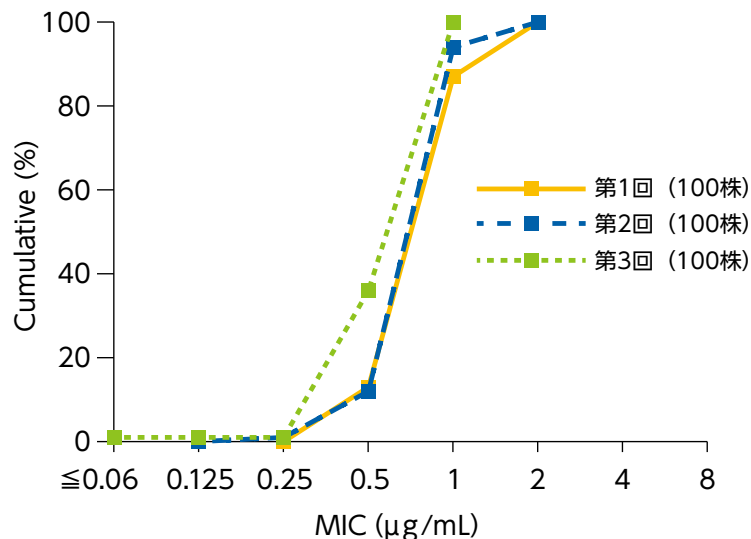


図1 MIC累積分布

② MRSAに対する各種抗菌薬のMIC累積分布を図2～4に示す。

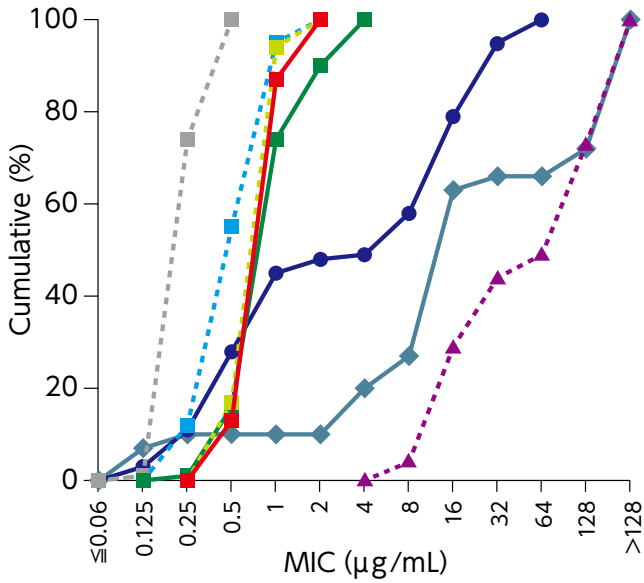


図2 第1回MIC累積分布

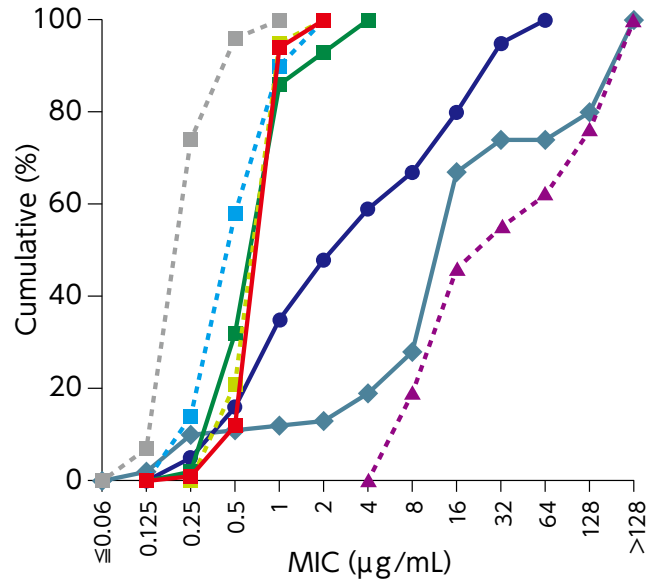


図3 第2回MIC累積分布

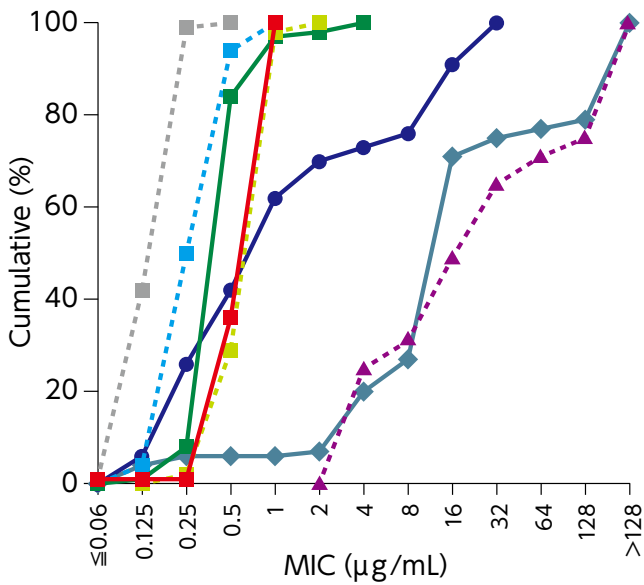


図4 第3回MIC累積分布

- LZD : Linezolid
- VCM : Vancomycin
- TEIC : Teicoplanin
- ABK : Arbekacin
- DAP : Daptomycin
- MPIPC : Oxacillin
- MEPM : Meropenem
- LVFX : Levofloxacin



## 2. VRE感受性測定試験

### 〔菌株収集期間〕

2013年 5月 1日 ~ 2019年 5月 31日

### 〔調査内容〕

菌株収集期間に全国の医療機関より収集された臨床分離株を用い、リネゾリド及び各種抗菌薬に対するバンコマイシン耐性腸球菌(VRE)の感受性を測定した。

### 〔調査結果〕

- ① VREに対するリネゾリドのMIC分布を表3に示す。  
 MIC 4 µg/mL (I: 中等度耐性)の株が、*E. faecium*、*E. gallinarum*で1株ずつ検出された。

表3 MIC分布

単位：株数

菌名	同定菌種 <sup>注</sup>	MIC (µg/mL)						合計	
		0.125	0.25	0.5	1	2	4		8
バンコマイシン耐性 腸球菌 Vancomycin Resistant <i>Enterococci</i> (VRE)	<i>E. faecium</i>					26	1		27
	<i>E. avium</i>				4	1			5
	<i>E. gallinarum</i>					1	1		2
	<i>E. faecalis</i>					2			2

注：本剤の適応菌種は「バンコマイシン耐性エンテロкокカス・フェシウム」である。

- ② VRE(*E. faecium*) 27株のうち、*vanA*遺伝子保有株は18株、*vanB*遺伝子保有株は9株であった。
- ③ VRE(*E. faecium*) に対する各種抗菌薬のMIC累積分布を図5に示す。

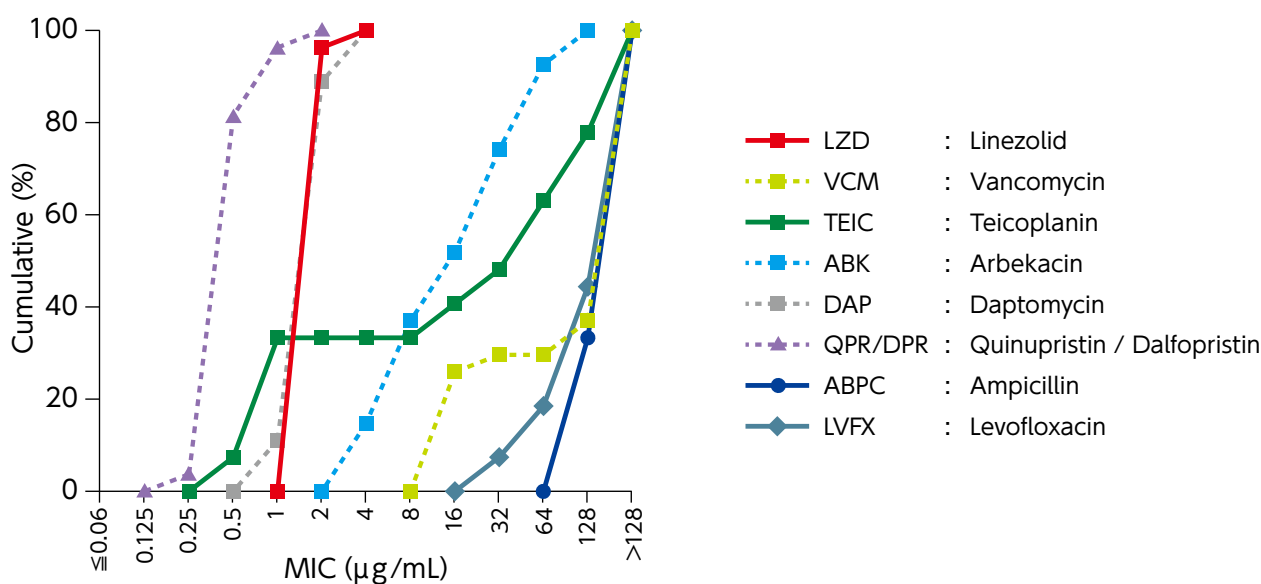


図5 MIC累積分布

※ VREの菌株収集及び感受性測定は三学会合同抗菌薬感受性サーベイランスに依頼した。

---

## 公益財団法人 日本感染症医薬品協会 リネゾリド研究会<sup>†)</sup>

一般社団法人 日本感染症学会 / 公益社団法人 日本化学療法学会 / 一般社団法人 日本臨床微生物学会  
ファイザー株式会社 / 沢井製薬株式会社 / 日医工株式会社 / ネオクリティケア製薬株式会社 /  
光製薬株式会社 / Meiji Seika ファルマ株式会社

†) 薬剤耐性菌対策を目的に、感染制御およびサーベイランスの強化、抗菌薬の適正使用を推進するために、厚生労働省ならびに各専門学会の指導下で2015年に発足された組織。

---

### 【お問い合わせ先】

**ファイザー株式会社** 製品情報センター 学術情報ダイヤル：0120-664-467

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿クイントビル

医療関係者向けWebサイト：<https://www.pfizerpro.jp/>

**沢井製薬株式会社** 医薬品情報センター：0120-381-999

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原5-2-30

医療関係者向けWebサイト：<https://med.sawai.co.jp/>

**日医工株式会社** お客様サポートセンター：0120-517-215

〒930-8583 富山県富山市総曲輪1-6-21

医療関係者向けWebサイト：<https://www.nichiiko.co.jp/medicine/>

**ネオクリティケア製薬株式会社** 医療機関専用お問い合わせダイヤル：0120-265-321

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル8階

医療関係者向けWebサイト：<https://neocriticare.com/index.html>

**光製薬株式会社** お客様相談室：0120-86-9351

〒111-0024 東京都台東区今戸2-11-15

医療関係者向けWebサイト：<https://www.hikari-pharm.co.jp/hikari/medical>

**Meiji Seika ファルマ株式会社** くすり相談室：0120-093-396

〒104-8002 東京都中央区京橋2-4-16

医療関係者向けWebサイト：<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp/medical/>